

介護過程の展開 研修

アセスメントの視点を学ぶ

介護過程とは利用者が望む生活を実現する為に取り組む科学的思考と実践のプロセスです。介護実践の根拠となるものであり、利用者の生活支援において、個別ケアや具体的な介護方法を示すものです。介護過程の展開によって利用者の心身の状況に応じた質の高い個別ケアが提供でき、利用者のQOLの向上につながります。専門職として、根拠ある支援が出来るようアセスメントの視点を学びましょう。介護福祉士基本研修を修了された皆さまも、再確認のためにぜひ受講しましょう。

令和5年 **12/22 (金)**

9:30~16:00

定員 **40名**
※定員になり次第締め切ります

会場 **静岡県総合社会福祉会館 703**

受講料 **無料**

内容

- ・介護過程の展開とは ・PDCAサイクル
- ・アセスメントとは ①情報収集 ②情報の解釈・関連付け・統合化
- ・介護の立案 ・介護の実践 ・評価 ・職員への指導法 他



講師 **高木 剛氏**

(たかぎ つよし)

静岡県立大学短期大学部
社会福祉学科教授

Profile

日本社会事業大学大学院修了。修士(社会福祉学)。介護福祉士として、特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなどに勤務後、浦和大学短期大学部などで介護福祉士養成に係る教育・研究に従事。2015年より現職。専門分野は、高齢者介護、介護福祉教育。主な研究内容は、日本とドイツを中心とした介護人材養成(教育)の比較検討や、介護福祉士実習指導者講習会の課題・展望に関するもの。取得資格は、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士など多数。

申込方法

- ① 記載のQRコードを読み取り、申込フォームに必要事項を入力し、送信(申込み)して下さい。受付後「申込み受付しました」のメッセージになりますので、ご了承下さい。
- ②裏面申込書のFAX送付でも可能です。



QRコード

受講について

締切後、受講決定通知を郵送いたします。対面研修を予定しています。

昨年の受講生の感想

- 実習生が介護過程で苦戦しているの、わかりやすくアドバイスできるようになりたくて申込みをしました。とてもわかりやすく、更に勉強の必要性を感じました。
- 情報の分析、解析、統合が重要であると理解できた。生活課題、分析ワークシートを活用して生活課題(ニーズ)を見出していきたいと思えます。

お問合せ

一般社団法人静岡県介護福祉士会 担当理事:齊藤 事務局担当:藤浪・平野
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館4階

TEL 054-253-0818 FAX 054-253-0829

<http://shizukai.jp>

e-mail:shizukai@cy.tnc.ne.jp



【送信先】一般社団法人静岡県介護福祉士会行 (FAX054-253-0829)

*お手数ですが送信後、着信確認のお電話を下さい。(TEL054-253-0818)

「介護過程の展開研修」受講申込書 (令和5年12月22日)

令和5年 月 日記入

ふりがな		区 分
氏 名		<input type="checkbox"/> 会員 No <input type="checkbox"/> 非会員
受講決定通知の送付先 ※どちらかにチェック	(〒)	
<input type="checkbox"/> 自 宅 <input type="checkbox"/> 勤務先		
所属の事業所名称		
種別サービス	<input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設 <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設 <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 小規模多機能ホーム <input type="checkbox"/> グループホーム <input type="checkbox"/> 通所介護 <input type="checkbox"/> 介護療養型医療施設 <input type="checkbox"/> 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> その他	
介護の実務経験年数		
自宅又は携帯電話		
E-mail		

* 申込書に記入していただいた個人情報は本研修のみ使用しその他の目的には使用しません